

# 施工者さまへ

○施工の前に、この「取付説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。  
○取付工事後は、必ず本書をお客様にお渡しください。

## 安全上のご注意

ご施工の際に、誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明しています。  
この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、必ずお守りください。

### 警告

- 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
- 感電や漏電、発火などによる事故やケガを防ぐ。

**厳守**

- 本製品の取付けは本取扱説明書に従い確実に行ってください。  
(落下、感電、火災の原因)
- 本製品は天井、または壁に直付けする器具です。製品重量に耐えられる場所に設置してください。補強のない天井や壁には取り付けてください。  
(落下の原因)
- 紫外線照射範囲内に金属板がないことを確認してください。  
(思わぬ反射による紫外線ばく露の原因)
- 各センサー部の検知を阻害するおそれのある遮蔽物がある場所で使用しないでください。(センサーの動作不良)

**禁止**

- 本製品の改造や、指定部品以外の使用はしないでください。  
(落下、ケガ、火災、感電の原因)
- 配線の際、電線の絶縁体に傷を付けてください。  
(感電、火災の原因)
- 取り付けの際、電線を挟まないでください。(感電、火災の原因)

**禁止**

- 落としたり、衝撃を加えないでください。(UVランプ破損の原因)
- 本製品を壁面、傾斜天井、凹凸のある天井、壁面の近くに設置しないでください。(思わぬ反射による紫外線ばく露の原因)

傾斜天井      凹凸天井      壁面

### 注意

- 軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。
- 感電や漏電、発火などによる事故やケガを防ぐ。

**厳守**

- ACケーブルはACアダプタの根元まで、確実に差し込んでください。  
(差し込みが不十分な場合、火災、感電の原因)

**禁止**

- 本製品は人が容易に触れる恐れのある場所に設置しないでください。(感電の原因)

**禁止**

- 紫外線検知式炎センサーが近くにある場所では使用しないでください。(誤作動の原因)
- 本体をエアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。(人体検知センサーの動作不良の原因)
- 濡れた手で本製品の操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。(感電の原因)
- 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。(感電、火災の原因)

### 設置の際の注意点

### 設置作業をする前に必ずお読みください

- 本製品は天井または壁に直接取り付けられる器具です。製品重量に耐えられる場所に設置してください。
- 本製品は補強のない薄いつ天井、ロックウールなどの柔らかいつ天井には設置しないでください。
- 設置に不備があると落下の原因になります。
- 設置用アングルの取付穴はM6ネジ相当の大きさです。
- 設置の前に必ずP.2「照射時間の設定」に従い、照射時間の設定を行ってください。
- 軽量鉄骨に固定する場合は専用の工具とビスを用いて、必ず下穴をあけてからビス止めしてください。
- 設置位置から除菌対象物までの間に障害物がないことを確認してください。
- 壁に設置する場合、灯体上面と天井面が近くなり過ぎないように注意してください。

## 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここをお調べください	処置方法
UVランプが点灯しない	●ACアダプタは正しく取り付けられていますか？	●ACアダプタを正しく取り付けてください。(P.3「本体の設置方法」を参照)
	●ACケーブルが抜けていませんか？	●ACケーブルを接続してください。(P.3「本体の設置方法」を参照)
	●電源が入っていますか？	●電源をONにしてください。(P.5「紫外線照射までの基本動作説明」を参照)
人体検知センサーが反応しない (検知範囲内に人が居てもUVランプが点灯する)	●人体検知センサーが作動していませんか？	●人体検知センサーの検知範囲内に立ち入らないでください。 (P.4「人体検知センサーについて」を参照)
	●照度センサーが作動していませんか？	●部屋の照明を消す等して本体周囲を暗くしてください。 ●部屋を暗くしてもUVランプが点灯しない場合、照度センサーの感度を「低」に調整してください。(P.3「照度センサー感度切替の設定」を参照) ●上記処置後も改善しない場合、本体の設置位置を変更してください。
照度センサーが反応しない (部屋を明るくしてもUVランプが点灯する)	●UVランプが破損していませんか？	●UVランプが破損(割れ等)している場合、直ちに使用を中止してください。 ●UVランプの交換は販売代理店もしくは弊社営業担当までお問い合わせください。
	●電源を入れた後30秒以上経過していませんか？	●電源を入れた直後約30秒間は各種センサーが反応しません。機器スタンバイ状態(緑点滅)が終わるまでお待ちください。
緑・赤の表示LEDが点灯・点滅する	●人体と人体の間に障害物はありませんか？	●本体と人体の間に障害物があると反応しないことがあります。障害物を取り除くか、本体の設置位置を変更してください。
	●機器の上面が部屋の照明方向に向いていますか？	●上記の処置後もセンサーが反応しない場合、直ちに使用を止め販売代理店もしくは弊社営業担当までお問い合わせください。
	●センサーの反応状態・本体の異常状態を示しています	●P.5「LED表示一覧」を確認してください。

# 株式会社ホタルクス

本社：東京都港区芝一丁目11番11号 住友不動産芝ビル  
〒105-0014 www.hotalux.com

### ＜お客様相談室＞

フリーダイヤル0120-52-3205  
受付時間 平日9:00-12:00 13:00-17:30  
(土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)  
FAX.0748-612-330

# Hotalux

UV-C 除菌器 (型番：SP-401)

## 取扱説明書

保存用 日本国内用

- この度はUV-C除菌器(SP-401)をお買い上げくださいますありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 本書は大切に保管してください。

禁止マーク  
してはいけない内容です

指示マーク  
必ず守る内容です

本製品は紫外線 (UV-C) 光源を用いた「光除菌器」です。安全にお使いいただけるよう、人体検知センサーと照度センサーを備えており、各センサーにて人の不在を検知し、UVを照射するよう設計されています。(P.4「人体検知センサー、照度センサー、危険回避モードについて」を参照ください。)

**正しいセンサー動作のため、照明を消した状態で人が休息するような場所(休憩所や寝室など)では、ご使用にならないでください。**  
この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使い下さい。

## 安全上のご注意

ご使用の際に、人への危険や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。  
この「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

### 警告

- 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
- 感電や漏電、発火などによる事故やケガを防ぐ。

**厳守**

- 本製品は付属のACアダプタを交流100Vでご使用ください。(感電、火災の原因)
- 本製品の反射光を含む光は人体および他の生物に有害です。直接浴びないよう十分注意してご使用ください。(目や皮膚の健康を損なうおそれ)
- 光過敏の方、妊婦の方、子どもはUVランプの直接光や反射光を浴びたり直視しないよう特にご注意ください。(目や皮膚の健康を損なうおそれ)
- UVランプが破損した場合速やかに電源を切り、使用を中止してください。
- 人体検知・照度センサーが反応しない場合、直ちに使用を中止してください。(目や皮膚の健康を損なうおそれ)
- 紫外線照射範囲内に金属板を置かないでください。(思わぬ反射による紫外線ばく露の原因)

**禁止**

- 異常時、故障時には直ちに使用を中止し、スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災、感電、紫外線ばく露の原因)
- 異常、故障の例>
  - ・コードを動かすと照射が止まる
  - ・本体やACアダプタが異常に熱かったり、焦げた臭いがある
  - ・光源部がちらつく
  - ・人体検知・照度センサーが作動しない

**厳守**

- 各センサー部を紙や布等で覆わないでください。(センサーの動作不良)
- 落としたり、衝撃を加えないでください。(UVランプ破損の原因)
- 破損した場合、そのままの状態で使用しないでください。  
(落下、感電、火災の原因)

### 注意

- 軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。
- 感電や漏電、発火などによる事故やケガを防ぐ。

**厳守**

- 本製品は0~40℃の温度環境でご使用ください。(故障、短寿命の原因)
- お手入れの際や長期間使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグを抜いてください。(感電、火災の原因)
- 本体をエアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。(人体検知センサーの動作不良の原因)
- ACアダプタやACケーブルを加工、無理に引っ張る、無理に曲げる、重い物を載せるなどしないでください。(火災、感電の原因)
- 水滴・水蒸気・液体にさらされる場所、結露しやすい場所、埃の多い場所、直射日光が当たる場所、熱源の近く、塩分を含む空気さらされる場所、振動・衝撃がある場所で使用・保管しないでください。(故障の原因)
- 濡れた手で本製品の操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。(感電の原因)
- 通電中のACアダプタに長時間、直接触れないでください。(低温やけどの原因)
- コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。(火災の原因)
- UVランプの開口部に指や物を差し込まないでください。(UVランプの破損のおそれ、感電、火災、ケガの原因)

**禁止**

- 紫外線照射中や使用直後は、光源部が高温になることがあるため触れないでください。(火傷の原因)
- 灯体、ACアダプタを水につけたり、水をかけたりしないでください。(感電、故障の原因)
- 部屋や物品の除菌以外の用途で使用しないでください。本製品を適切に使用できない場合は速やかに使用を中止してください。
- 本製品は医療機器としては使用できません。
- 器物や植物に紫外線を照射すると、変色・破損の原因になります。
- 灯体やACアダプタに布やダンボール等をかぶせないでください。(火災、故障、事故の原因)
- 紫外線検知式炎感知器が近くにある場所では使用しないでください。(誤作動の原因)
- 警告表示LED(赤)が点灯・点滅した場合は使用を中止してください。
- 油類、アルコール、ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などをかけないでください。(ひび割れ、変形、破損の原因)

**禁止**

- 紫外線照射中や使用直後は、光源部が高温になることがあるため触れないでください。(火傷の原因)
- 灯体、ACアダプタを水につけたり、水をかけたりしないでください。(感電、故障の原因)
- 部屋や物品の除菌以外の用途で使用しないでください。本製品を適切に使用できない場合は速やかに使用を中止してください。
- 本製品は医療機器としては使用できません。
- 器物や植物に紫外線を照射すると、変色・破損の原因になります。
- 灯体やACアダプタに布やダンボール等をかぶせないでください。(火災、故障、事故の原因)
- 紫外線検知式炎感知器が近くにある場所では使用しないでください。(誤作動の原因)
- 警告表示LED(赤)が点灯・点滅した場合は使用を中止してください。
- 油類、アルコール、ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などをかけないでください。(ひび割れ、変形、破損の原因)

### ＜リスクグループ3＞ 紫外線 (UV-C) ランプの取り扱いについて

本製品は紫外線 (UV-C) を放射します。点灯している状態の紫外線光源部を覗きこんだり、皮膚に当てないでください。ご使用の際は必ずP.7「紫外線の危険性とUVランプの取り扱いについて」をお読みください。

## 各部の名称

### ●本体

### ●灯体

### 付属品

ACアダプタ (1個)

ACアダプタとACケーブルは必ずセットでご使用ください。

### ACケーブル (1本)

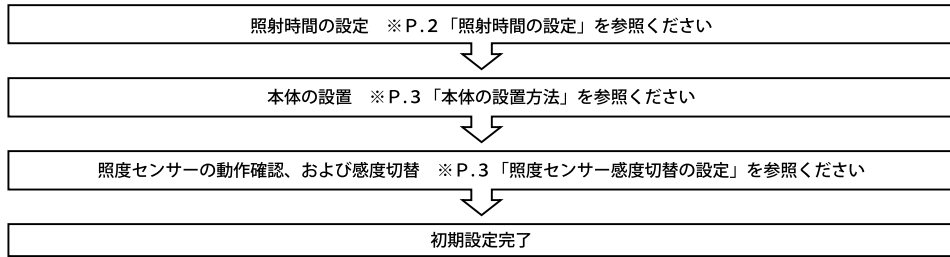
約1.5m

### 3P-2P変換プラグ (1個)

約2m

## ご使用の前に必ずお読みください（初期設定、設置について）

ご使用の前に、下記の手順で初期設定、設置を実施してください。

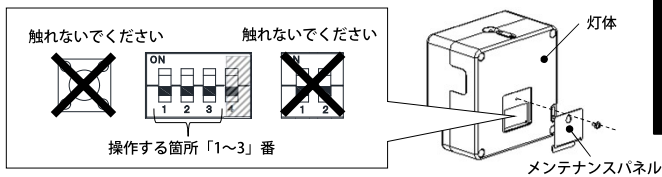


## 照射時間の設定

本製品はJIS C 7550「ランプ及びランプシステムの光生物学的安全性」に基づき設計されています。  
必ず以下の手順及び表を参考に適切な照射時間を設定し、正しく安全にご使用ください。（※1）

- 電源がOFFになっていることを確認し、灯体背面のメンテナンスパネルを外します。
- 除菌対象物との距離を計測し、下表から該当するスイッチの設定となるように「1～3」番のスイッチを操作します。（※2）
- 灯体背面にメンテナンスパネルを取り付けます。

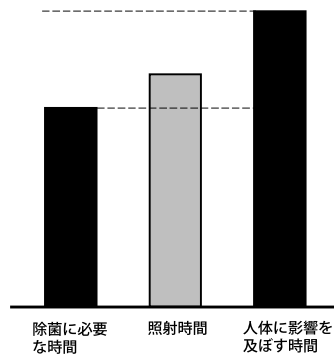
※2) スイッチの設定で紫外線照射時間が自動的に決まります。  
例。「1.0m～1.25m未満」のスイッチの設定の紫外線照射時間は「約6分」です。



**警告**

- ・スイッチ操作は必ず電源をOFFにした状態で行ってください。感電のおそれがあります。
- ・スイッチ操作後、電源のON時に設定の変更が反映されます。

除菌対象物との距離	スイッチの設定	紫外線照射時間
3.0 m以上		約56分
2.5 m～3.0 m未満		約39分
★ 2.0 m～2.5 m未満		約25分
1.75 m～2.0 m未満		約19分
1.5 m～1.75 m未満		約14分
1.25 m～1.5 m未満		約10分
1.0 m～1.25 m未満		約6分
0.5 m～1.0 m未満		約1分



※1) 人体への影響を考慮した照射時間の設定  
万が一機器の故障等により人体が紫外線に曝された場合でも、上図のように除菌に必要な時間<照射時間<人体に影響を及ぼす時間となるよう照射時間が設定されますので安全を確保することができます。

★…工場出荷時の設定

## お手入れの仕方

お手入れの際は、安全のため必ず電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

- ①エアダスターで紫外線光源部の埃を除去します。
- ②綿棒等の柔らかい素材で、ランプに負荷がかからない程度の力で汚れを拭き取ります。



- 注意**
- ・UVランプに埃が付着すると火災の原因になります。必ず定期的にお手入れをしてください。
  - ・水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対に避けてください。故障・感電の原因になります。
  - ・UVランプの交換はできません。

## 仕様・定格

製品仕様	
外形寸法	幅130 mm x 奥行221.4 mm x 高さ156 mm (設置用アングルを含む)
本体質量	1.3 kg (ACアダプタを除く)
光源	冷陰極型UVランプ (UV-CCL、主波長 254nm)
定格入力電圧	AC 100 V
定格入力周波数	50 / 60 Hz
入力電流	除菌時 0.16 A 待機時 0.073 A ※ACアダプタ接続時
定格消費電力	除菌時 6.3 W 待機時 0.8 W ※ACアダプタ接続時
紫外線放射照度	0.016 mW/cm <sup>2</sup> (距離1m時)
危険回避機能	人体検知センサー (焦電型) 照度センサー (フォトトランジスタ) 自動オフタイマー (時間切替可能)
使用環境	使用温度 0～40℃ 使用湿度 10～85% (結露無きこと) 保管温度 -10～50℃ 保管湿度 5～90% (結露無きこと)
付属品	ACアダプタ ACケーブル 3P-2P変換プラグ

- JIS C 7550「ランプ及びランプシステムの光生物学的安全性」にて、光の放射による人体（目や皮膚）への影響度が分類されています。本製品は、【一時的又は短時間の露光によっても傷害を引き起こすもの、1】とされる、リスクグループ3（高危険度）に分類されます。※リスクグループは距離0.2m時の放射照度から実行放射照度が算出され、その数値によって評価されます。本製品の有効放射照度は1.46 W/m<sup>2</sup>です。
- 本製品の光源の設計寿命は、50,000時間です。光源寿命とは点灯しなくなるまでの総点灯時間または、紫外線放射照度が点灯初期の50%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。※50,000時間は、本製品の寿命を保証するものではありません。
- 改良のため、主要機能および形状等を変更する場合があります。予めご了承ください。

### 保証について

万が一、故障が生じた際は、販売代理店もしくは弊社営業担当までお問い合わせください。

### 紫外線の危険性とUVランプの取り扱いについて

- 本製品が照射する紫外線は人体および他の生物に有害であり、皮膚の炎症や目の痛みなどを引き起こす原因となりますので、UVランプの直接光及びその反射光を直接浴びないよう十分注意してご使用ください。
- 紫外線は不可視光で、見た目より強い光が出ています。照射中は光源部及び反射光を直視しないでください。
- 長時間UVランプの光を受けた器物や植物は、破損または変色するおそれがあります。部屋や物品の除菌以外の用途で使用しないでください。本製品を適切に使用できない場合は速やかにご使用を中止してください。
- UVランプには微量の水銀が含まれています。製品及びランプを廃棄する際は、お住いの地域の条例などに従って処分してください。
- UVランプが破損した際はすぐに窓を開け、部屋から出てください。換気を行った後、使い捨て手袋を使用して破片を回収してください。ポリ袋やプラスチック容器に入れて密封し、ランプと同様に条例などに従って処分してください。破片を絶対に素手で触らないでください。
- UVランプの光を浴びたことによる事故・けがについては、弊社では責任を負いかねます。

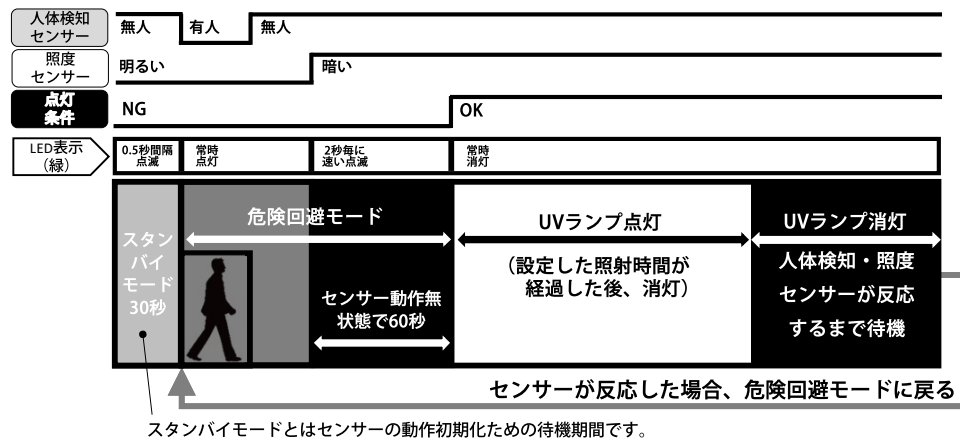


**警告**

## 動作の例

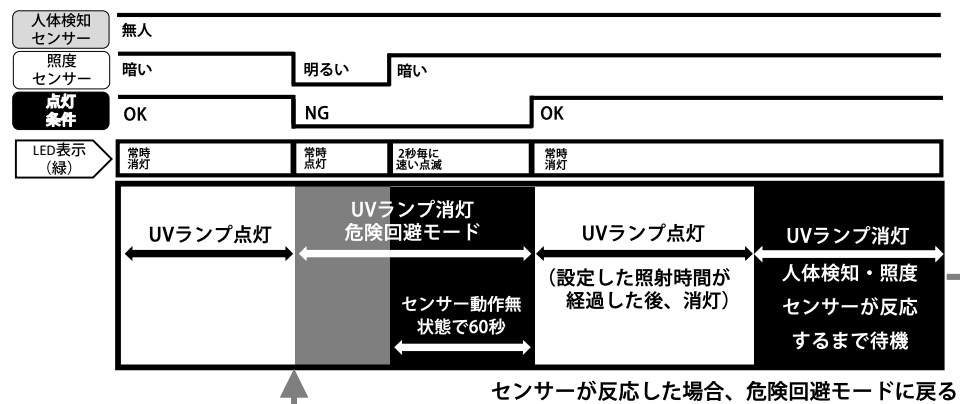
## ①本製品のUVランプが点灯するまでの基本動作

電源スイッチをONにしてから、UVランプが点灯するまでの基本的な動作です。



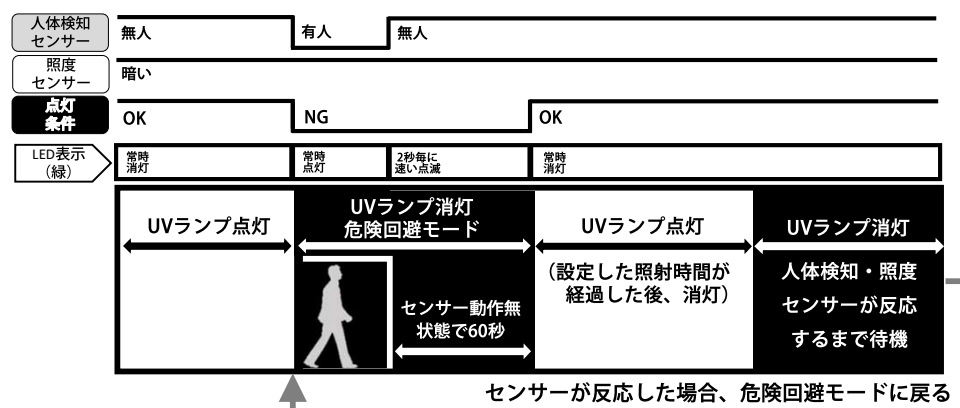
## ②UVランプ点灯中に照度センサーが反応した時の動作

UVランプ点灯中、照度センサーが作動した場合の動作です。



## ③UVランプ点灯中に人体検知センサーが反応した時の動作

UVランプ点灯中、人体検知センサーが作動した場合の動作です。



## 本体の設置方法

## ①設置位置から除菌対象物までの距離、及び照射時間の設定を確認する

・設置位置から除菌対象物までの距離を確認し、P.2「照射時間の設定」で設定した照射時間が適切かを確認してください。照射時間が不適切な場合は、照射時間を再設定してください。

## ②天井または壁に本製品を設置する

・作業の前に設置用アングル固定ネジ(4箇所)を緩め、工具作業の邪魔にならないように予め灯体の角度を調整してください。

・取付穴寸法(右図)に従い、設置用アングルを天井または壁に取り付けてください。

・作業時は本体の落下にご注意ください。UVランプ破損の恐れがあります。

## ③灯体の向きを調整する

・除菌対象物に紫外線を照射できるように、設置用アングルの角度を調整してください。

## ④ACアダプタを接続する

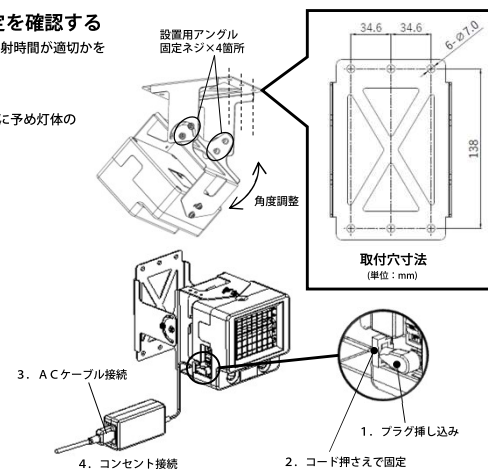
・ACアダプタのプラグを挿し込み、コード押さえで固定してください。

・配線は機器周辺に適宜収納してください。

・コンセントにアース端子が無いときは、付属の3P-2P変換プラグを使用してください。



器具の設置、取り外しの際は電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。感電、火災のおそれがあります。



## 照度センサー感度切替の設定

本製品では室内の明るさを灯体上面の照度センサーで検知し、室内が明るいと判定した際には、人が在室しているとみなし、安全のために紫外線を照射をしない仕様となっています。適正な室内の明るさ判定のため、下記の手順で照度センサー感度切替を行ってください。

## 1. 室内が明るい状態での照度センサーの確認

- ①初期設定用ラベルなどで、灯体の人体検知センサー(L)と(R)がふさがれている事を確認してください。
- ②部屋の照明を点灯してください。
- ③灯体の電源をONにして、スタンバイモード終了後に灯体のセンサー反応表示LED(緑)が連続点灯することを確認してください。  
※センサー反応表示LED(緑)が点滅している場合は、本製品の照度センサーが照明の光を取込めていません。灯体上面の照度センサーが照明の方向に向くように取付位置、角度調整をしてください。  
※スタンバイモードについてはP.5「紫外線照射までの基本動作説明」を参照してください。

## 2. 室内が暗い状態での照度センサーの確認

- ④部屋の照明を全て消灯してください。
- ⑤センサー反応表示LED(緑)が点滅することを確認してください。点滅を開始した場合は照度センサーが正しく照明の消灯を検知できています。  
※センサー反応表示LED(緑)が点滅すると約60秒後にUVの照射を開始しますので、速やかに灯体の電源をOFFにして、項目5に進んでください。  
※LED(緑)が連続点灯を継続している場合は、照度センサーが照明の消灯を検知できていません。
- ⑥上記確認後、灯体の電源をOFFにしてください。

## 3. 灯体のスイッチの設定(センサー感度の切替え)

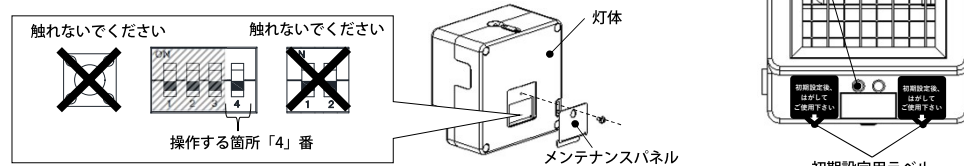
- ⑦灯体背面のメンテナンスパネルを外してください。
- ⑧下表のスイッチの設定で、4番のスイッチを上にあげ、センサー感度を低にしてください。
- ⑨灯体背面のメンテナンスパネルを取り付けてください。

## 4. 照度センサーの再確認

- ⑩部屋の照明を全て消灯してください。
- ⑪灯体の電源をONにし、スタンバイモード終了後に灯体のLED(緑)が点滅することを確認してください。センサー反応表示LED(緑)が点滅すると約60秒後にUVの照射を開始しますので、速やかに灯体の電源をOFFにしてください。  
※LED(緑)が連続点灯を継続している場合は、照度センサーが照明の消灯を検知できていないので、本体の設置位置を変更してください。

## 5. 初期設定の完了

- ⑫人体検知センサー(L)と(R)に貼付られている初期設定ラベル2枚をはがしてください。



スイッチの設定	センサー感度	スイッチの設定をする目安
★	高	・部屋を消灯すると真っ暗な場合
	低	・照明を消灯しても、窓ガラスからの外光など、他の光が入る場合



・スイッチ操作は必ず電源をOFFにした状態で行ってください。感電のおそれがあります。

・電源をOFFにしないと設定の変更は反映されません。

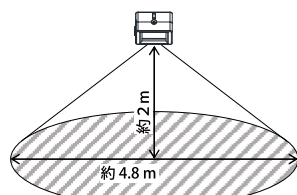
★…工場出荷時の設定

## 人体検知センサー、照度センサー、危険回避モードについて

本製品ではより安全にお使いいただけるように、人体検知センサーと照度センサーを備えています。また、2つのセンサーを組み合わせせた「危険回避モード」も備えています。

### 人体検知センサーについて

人体（熱源）を検知しているとき、UVランプを消灯、または点灯せずに待機します。



- 本製品で使用しているセンサーは焦電型センサー（赤外線検知センサー）です。
- 人体以外の熱源を検知する場合があります。
- 検知範囲の目安は左図の通りです。  
気温、服装、人体の動作速度、侵入方向、体温などの影響により検知範囲が変化します。
- 次の場合では検知しない、もしくは検知しにくいことがあります。
  - ・人体（熱源）の動きが、ほとんどないとき
  - ・ガラスやアクリル等の赤外線を透過しにくい物がセンサーと対象物の間にあるとき
  - ・室温が体温に近いとき

### 照度センサーについて

一定の照度を検知しているとき、UVランプを消灯、または点灯せず待機します。

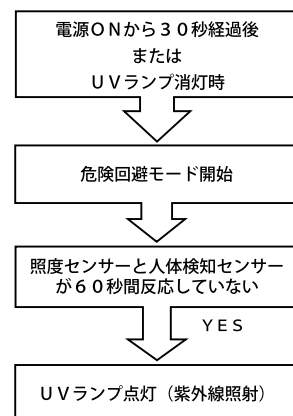
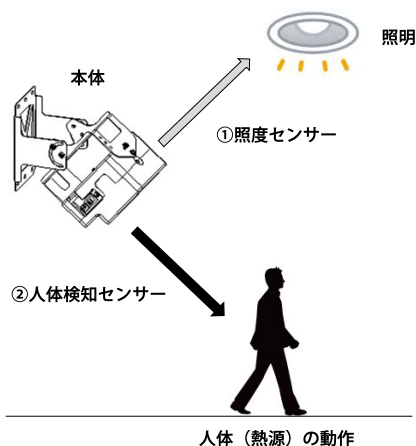
- 本製品では室内の明るさを灯体上面の照度センサーで検知しています。
- センサーが明るいと判断した場合、直ちにUVランプを消灯します。
- 部屋の照明を消灯し、暗くしても照度センサーが反応してしまう場合は、P.3「照度センサー感度切替の設定」を参照してセンサー感度の設定を調整してください。
- センサー感度の設定を調整しても改善しない場合は、本体の設置位置を変更してください。

### 危険回避モードについて

紫外線を照射する前に照度センサーと人体検知センサーで安全を確認するモードです。

#### <UVランプ点灯条件>

照度センサーと人体検知センサーが、両方とも反応しない状態が60秒間続いたときに点灯。

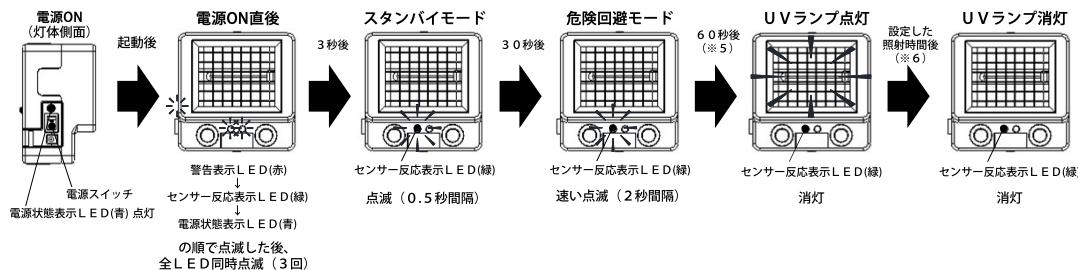


## 紫外線照射までの基本動作説明

紫外線照射を始める前に、必ずP.2「照射時間の設定」をお読みいただき、照射時間の設定を確認してください。電源を入れた後は全て自動で動作します。

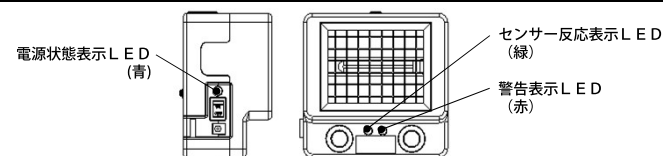
1. 本体の設置が完了したら、電源をONにします。
2. 電源ONの後、自動でスタンバイモード（※3）に移行します。
3. 30秒後、危険回避モードに移行し、点灯条件（※4）を満たしているか自動でチェックします。
4. 点灯条件を満たした状態で60秒経過するとUVランプを点灯し、紫外線照射を開始します。（※5）

### 電源をつけてからUVランプ点灯までのLED表示



- ※3）スタンバイモードは電源ON後、センサーの動作初期化のための待機期間です。
- ※4）点灯条件の詳細についてはP.4「危険回避モードについて」を参照ください。
- ※5）危険回避モード中に人体検知センサーまたは照度センサーが反応した場合、センサーが反応しなくなるまでUVランプを消灯します。その後、再度60秒経過するまでUVランプは点灯しません。
- ※6）設定した照射時間の経過後、UVランプは自動で消灯します。再度、人体検知・照度センサーが反応するまで待機した後、危険回避モードに戻ります。

## LED表示一覧



名称	LED色	役割	点灯状態	意味
電源状態表示LED	青	本体の電源状態（ON/OFF）を示す	連続点灯	電源ON状態
			消灯	電源OFF状態
センサー反応表示LED	緑	人体検知センサー及び照度センサーの反応状態を示す	連続点灯	人体検知・照度センサー反応中
			消灯	人体検知・照度センサー無反応中
			0.5秒間隔で点滅	スタンバイモード 詳細はP.5「紫外線照射までの基本動作説明」参照
警告表示LED	赤	本体の異常状態を示す	2秒毎に速い点滅	危険回避モード 詳細はP.4「危険回避モードについて」参照
			連続点灯	UVランプの累積点灯時間が50,000時間に到達した ※到達後、UVランプは点灯しなくなります
			点滅	UVランプもしくはインバーターに異常あり
			消灯	異常なし

- ・警告表示LED（赤）が連続点灯した場合はご使用できません。販売代理店もしくは弊社営業担当までお問い合わせください。
- ・警告表示LED（赤）が点滅した場合は本体に異常が発生しています。販売代理店もしくは弊社営業担当までお問い合わせください。